

理 事 会 議 事 録

2026年6月6日午後2時15分、弘前市大字豊田1丁目8-1 サンライフ弘前 集会室で理事会を開催した。

理事総数	13名
出席した理事数	10名
監事総数	2名
出席した監事数	2名

理事 平川裕一氏が選ばれて議長となり議長席に着き、ただちに下記議案の審議に入った。

<会長報告及び各部局委員会報告>

会長、理事、各部局委員長、ブロック長は2026年度第2回理事会資料を提出し、報告した。

理事 天坂氏は、5歳児健診の青森市ですでに参画している言語聴覚士や臨床心理士と同じ報償費とあるが、報償費についての要望とは何かと質問した。特別支援関連参画推進委員長 秋元氏は、他に参画している事業と比較して5歳児健診の報償費が低いため、OTの専門性を考慮した増額を交渉し要望していると回答した。理事 平川氏は、他団体ではOTとして勤務している時間に合わせて報償費を定めているところもあるが、何を基準に増額を交渉するのか検討してほしいと発言した。

理事 佐々木氏は、青森県作業療法研究の投稿数は1編のみであるのかと質問した。学術部長 成田氏は、今後増えると推測されると回答した。理事 佐々木氏は、学会での演題数は多いが、投稿数が少なく、発表者に投稿は依頼しているのかと質問した。学術部長 成田氏は、発表者に直接依頼はしていないが、今後何らかの形で依頼したいと回答した。

理事 平川氏は、広報部のOT協会制作広報室のメタバースとは何かと質問した。理事 上谷氏は、オンライン上でアバターを使用して展示を行うことができるものであるが、目的や利用方法が不明なため、利用可能な場面は今後検討したいと回答した。理事 平川氏は、説明会で紹介されていた利用例はあるのかと質問した。理事 上谷氏は、OT協会のブースが作られており、アバターを作成しコミュニケーションを取ることができるようになっていないかと回答した。また、メタバースを使用するためには審査があり、申請書が必要であると発言した。

第1号議案 会長及び副会長の選任について

議長は、定款第28条第2項、第28条第4項及び第29条第3項に基づき、会長及び副会長を選任する必要がある旨を述べ、議場に諮ったところ、満場一致をもって、会長は理事 佐々木良範 氏（青森県青森市筒井2丁目14番38号）、副会長は理事 平川裕一 氏、理事 菩提寺玲子 氏に決定した。被選任者らは即時その就任を承諾した。なお、定款第28条第3項に基づき、会長をもって一般法人法上の代表理事とすることが確認された。

第2号議案 部長・委員長・ブロック長の選任について

会長は、部長・委員長・ブロック長の選任について、資料を提示し、協議を求めた。

副会長 平川氏は、東北作業療法学会評議員は、1 枠は会長の役職指定であるため、残りの2 枠は副会長2 人で担うと発言した。

議長は、以上を踏まえて、理事に諮ったところ、満場一致をもってこれに決定した。

第3号議案 今後の活動について

(1) 中期計画の振り返りについて

会長は、2021年度に策定した中期計画について、9月の理事会から総括を行うと発言した。副会長 平川氏は、各部署とも、これまでの活動を踏まえて報告してほしいと発言した。

この案件は継続審議となった。

(2) 新入会員の優遇や中堅への働きかけについて

副会長 平川氏は、継続して、新入会員への優遇について、また、中堅が退会しないような対策を検討していきたいと発言した。

この案件は継続審議となった。

第4号議案 その他

(1) 研修会カレンダーの作成について（千葉理事）

理事 千葉氏は、今年度の事業計画について、全研修会の内容や時期を一括してカレンダーに登録して、それをホームページで閲覧できることにより、会員が研修会を受講しやすくなり、日程の重複がないかの確認もできるのではないかと発言した。副会長 平川氏は、重複がなくなるように、早い時期から計画を立てているものの、協力が得られない部署もあり、改善しきれていないのが現状であるが、カレンダーの作成は誰が行うのか、具体的な運用方法はどうするのかを考える必要があると発言した。理事 千葉氏は、新しく雇用する事務員に依頼するのはどうか、また、ホームページへ掲載するのは費用がかかるのかと質問した。副会長 平川氏は、事務員は現時点で雇用しておらず、業務量が確定していないため、既存の業務に新しい業務を追加して実施できるかは不明であると回答した。また、ホームページに掲載するには、現サイトにデータを掲載するだけであれば費用はかからないが、新しい機能を追加すると費用がかかることが考えられると回答した。理事 千葉氏は、新しい機能を追加する必要はなく、エクセルで作成した研修会カレンダーをPDFファイルにして掲載してはどうかと発言した。理事 上谷氏は、広報部でホームページに研修会案内を掲載しているが、カレンダーのみでは、日付の把握はできるが、開催場所や申し込み先などが不明であるため、それらと一緒に掲載しなければ利便性は上がらないのではないかと発言した。会長は、カレンダーを掲載するだけではあまり利便性はないため、日付に申し込み先をリンク

させるような機能があれば便利であると考えてるが、費用や手間がかかるのではないかと発言した。理事 上谷氏は、現ホームページを立ち上げる際にカレンダー機能を検討したものの、懸念事項が多く断念したが、業者に問い合わせると発言した。また、広報部では現在行っている作業と同様の方法であれば対応できるが、新たなものであれば難しいと発言した。副会長 平川氏は、可能な方策を検討していくと発言した。

この案件は継続審議となった。

以上で本日の議案を終了したので、議長は、午後 3 時 3 0 分に閉会を宣した。

上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席した理事が記名押印する。

2 0 2 6 年 6 月 6 日

一般社団法人青森県作業療法士会理事会において

議長

副会長 平川 裕一 ㊟

会 長 佐々木 良範 ㊟

副会長 菩提寺 玲子 ㊟

理 事 上谷 英史 ㊟

理 事 小枝 周平 ㊟

理 事 今井 寛人 ㊟

理 事 千葉 さおり ㊟

理 事 天坂 宗一朗 ㊟

理 事 阿世知 知子 ㊟

理 事 慶長 孝太 ㊟

監 事 藤原 健一 ㊟

監 事 算用子 暁美 ㊟